
正義の機竜は無限の蒼穹に甦る

荒涼

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

正義の機竜は無限の蒼穹に甦る

【Nコード】

N1657BA

【作者名】

荒涼

【あらすじ】

全竜交渉。

その最終局面において、一体の機竜が曇天の空に散った。

正義を掲げた、雄々しき機竜の信念は、滅びることはなく、LOW

- Gへと溶け込んだ。

だが、彼の正義は更に別の場所へも流れ込む。

12のGとは、異なる世界。

無限の蒼穹が広がる世界へと。

注意！

この話は“終わりのクロニクル”及び“インフィニットストラトス”の設定を使用した二次創作です。

両作品のネタバレと、原作レイプが多分に含まれておりますので、閲覧の際はご注意ください。

それでも構わん！！又ハハという武将な方。

そうでなくても、まあ見てやるか、との寛大な心で楽しんでもらえば幸いです。

川上稔氏。

弓弦イツル先生。

両作家に感謝と敬意を。

序章 正義の機竜（前書き）

正義は死なず、受け継がれる

竜は無限の蒼穹へ飛び立つ

次の舞台へと

序章 正義の機竜

歌が、響いている。

最早、心だけのものとなった“それ”は、その歌を聞く。

それは、聖歌。

聖なる者の生誕を予言する歌だ。

いい歌だ。

素直にそう感じた。

剥がれ落ちていく全身には、何の感覚も無いが、その歌は確かにこの身に響いている。

眼前。

そこに広がるのは曇天。

灰色の景色の中に混じる白は、雪だ。

思い浮かぶのは、一人の女。

普段から強がり、隙を見せない癖に、本当のところは泣き虫で、寂

しがりな女のことだ。

彼女は、今泣いているだろうか。

彼女は、今不安に震えているだろうか。

否。

そんなことはない、と“それ”は思う。

何故ならば、今、自分は証を見せたからだ。

常いかなるときも、自分がいると。

彼女と共にあるという、その証を。

もしも、今は泣いていたとしても、必ず彼女は泣き止むだろう。

そのはずだ。

それを叶える己の正義は、今この魂にみなぎっているのだから。

正義は死なん。そして正義そのものである自分は同じく死なん。ならば、その証を示した彼女と自分は永遠に共にある。証が永遠な

らば。

彼女の涙は、吾輩が止めるものである！

既に、全身の半分近くは失われていた。意識も、定かではなくなつて来ている。

しかし、歌はまだ聞こえている。

ああ、本当にいい歌だ。

これからも、きっと聞くことが出来るだろう。

彼女が、証を見れば思い出す。

彼女と共に、自分はきつと歌っていく。

この世界に遺したものと共に。

『吾輩がいなければ、……勝利はなかつたらう』

“それ”は、もはや何も見ることなく、ただ、こう言った。

『正義は、勝つ！！』

こうして、“それ”は、命を終えた筈だった。

しかし、“それ”が言った通り、正義は死なない。

正義を名乗り、誇りとし、そしてそのものとなった“それ”は。

アレックスという名のその機竜の遺伝詞は。

このLOW-Gだけでなく、無限の蒼穹へと受け継がれたのだ。

そして、舞台は2005年の末から、異世界へと移る。

序章 正義の機竜（後書き）

というわけで、いかがだったでしょうか。

……ええ、まだなんも始まってませんね。

ともあれ、こんな感じで進んで行きます。

上手く原作の雰囲気^が再現出来たら良いのですが。

ともあれ、更新は不定期になると思いますが、長い目で見てやってください。

感想、評価、疑問、修正点など有りましたら、よろしくお願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1657ba/>

正義の機竜は無限の蒼穹に甦る

2012年1月4日05時46分発行